

「組合員の笑顔」が広がる「協同」の素晴らしさを伝える広報誌

晴れびと

hare bito

2022

7

vol.27

あふれる「ぶどうっ愛」
一途に産地を守る

晴れびと！

特集
私たちが就農したわけ
農業のすすめ



ワクワクする農業と地域の未来を
JA晴れの国岡山





表紙を空から望む

倉敷市船穂町

くらしざし

ふなおちよう

極早期加温ブドウの先駆け

こころうぎ

130年の

歴史をつなぐ



倉敷市船穂町



晴ればれ 7月号 2022 vol.27

Contents

2 | ソラサンぽ

倉敷市船穂町

4 | 晴ればれ特産品

「マスカット・オブ・アレキサンドリア」
船穂町ぶどう部会

5 | 晴れひと！

船穂町ぶどう部会
浅野 貴行さん 貴子さん

6 | 特集

私たちが就農したわけ
農業のすすめ

10 | 直売所名物を食べよう

推し名物まつり
第15回「神楽の里」／高梁市成羽町

12 | 家庭菜園

セロリ

14 | 晴ればれTOPICS

・晴王の長期リレー出荷
・希少な美星の黒豚「手軽に特産でコロッケ
・地域貢献活動の紹介 ほか

18 | 農業にエール 地域を元気に！

未来を拓く協同組合／あぜみち川柳

20 | JAからのお知らせ／フレッシュ通信

いちばなし／くらしのお得情報
役員がおじゃまします

22 | みんなのひろば／クロスワードパズル

読者プレゼント

24 | 笑味ちゃんクッキング

マスカットバター



丘陵地の南斜面に広がる加温ブドウのハウス群。すぐ近くを山陽自動車道が東西に走る。頂上に見えるマスカットを描いた畑かんの貯水タンクは町のシンボルになっている。

最寄りのJA店舗
「船穂直売所」



出荷場「船穂フルーツフラワーセンター」に隣接し、6月から8月には加温栽培の「アレキ」「シャインマスカット」などが並びます。船穂ワインもおすすめ。

県 内屈指の加温ブドウの一大産地を形成する倉敷市船穂町。西北部の標高30〜100mの南向きの丘陵地には、煙突がのぞくハウスが斜面に密集します。張り巡らされた農道、石積み畑からは歴史を感じることができません。同町にブドウが植え付けられたのは、1893(明治26)年。船穂町果樹園芸の始祖といわれる中原有昇氏が「カトーバ」という品種を栽培したのが始まりです。当時は倉敷など近くに市場がなく、岡山の市場へ籠かごに入れ、人がかついで出荷していたと郷土史につづられています。今も代表品種の一つとして受け継がれるのが「マスカット・オブ・アレキサンドリア(アレキ)」。温室栽培により1951(昭和26)年に取り入れられました。当時の温室は木造ガラス張りの単棟。伝統的な温湯循環方式により、温室外で木炭や石炭で湯を沸かし、温室内の鉄管に通して暖房していたといえます。1967(昭和42)年には備南畑かん事業の完工によって果樹地のかん水が整い、定置配管による共同防除施設の活用などで、省力化と高品質な生産ができるようになりました。

晴ればれ
特産品

今月の特産品

マスカット・オブ・
アレキサンドリア

岡山西統括本部

船穂町ぶどう部会

(生産者100人・31畝で栽培)

日本農業賞を励みに 伝統と革新のブドウ貫く

日 本一の品質と市場から評価され

る、ブドウ産地の船穂町ぶどう部会。6月1日にブドウ「マスカット・オブ・アレキサンドリア」の出荷を始めました。今年には雨が少なく好天に恵まれ、成熟前の日照を十分に確保し、芳醇な香りと爽やかな甘みに仕上がりました。極早期加温栽培

から、複数の作型を組み合わせて9月末まで出荷します。

ハウス内温度は25度以上を保ち、発芽まで温度管理を徹底。ほかのブドウに比べて年間作業時間が1.5倍以上かかるといわれるものの、加温栽培を主体とすることで作業分散と効率化を図り、1戸あたり平均31畝、

最大129畝の大規模経営を実現しました。

こだわっているのは房づくり。生育に合わせて粒を3回にわたって間引き、形を整えます。箱詰めまで表面の白い「果粉(ブルーム)」を残すことに細心の注意を払います。また、自然界に存在する天敵を活用したハダニ防除法も取り入れ、環境負荷の軽減にもつなげています。

培った技術は「シャインマスカット」の生産にもいかし品質の高い早期出荷産地として市場からの信頼を高めています。

産地全体で技術を共有し、新規就農者を積極的に受け入れるなどこれまでの取り組みが評価され、「第51回日本農業賞」集団組織の部で大賞を受賞しました。

浅野三門部会長は「高品質で安全安心なブドウを作り続け、歴史ある産地を次世代につなげていく」と力を込めます。



東京・大阪市場で役員がトップセールスを行いました

検査員が1箱ずつ荷姿を確認し、全国の主要市場へ送り出す

倉

敷市船穂町で「実家のブドウ園を継ぎたい」と2008年に就農した浅野さん。作業に追われる両親の姿を幼い頃から間近で見ているうちに、「家族の協力がなければいけない」とためらいを感じながらも妻の貴子さんに背中を押されたことで気持ちの切り替え、二人三脚でのブドウ作りを決めました。

就農当初は、栽培に苦労したといえます。徹底した温度管理と土や水、枝葉の管理を行い、もっとも重要な房づくりでは、アレキの場合一房2000粒から100粒に減らし、さらに実が太ると約40〜50粒まで間引きます。気温の変化や生育に気を配り、少しの変化も見逃さないように心がけています。今は両親と一緒に、「マスカット・オブ・アレキサンドリア」「シャインマスカット」「ピオーネ」をハウス加

温・無加温あわせて75^{アール}で栽培。通常は家族で役割分担していますが、全員がすべての作業を習得し、不測の事態でも途切れなく管理できるように備えています。

農業は状況に応じた判断が作柄を左右します。「成功も失敗も自分の責任なので学べることも多く、個人経営だからこそチャレンジしやすい」。家族と一緒にいられるのも魅力といい、自分の考えでやりたいようにできる農業を楽しんでいます。丹精込めて育てたブドウは、まるで我が子のようにかわいく、満足のいく房ができた時には「出荷するのが惜しく、そのまま残したこともある」と目を細めます。

部会内に同年代の農家も多く、仲間と切磋琢磨しながら、技術を受け継ぎ産地を盛り立てています。



(上) 加温栽培に欠かせない暖房機
(下) 南向きの傾斜地に建てられたハウスは、換気性が良く病害の抑制にもつながっている

あふれる「ぶどう愛」 一途に産地を守る

岡山西統括本部 船穂町ぶどう部会
あさの たかゆき たかこ
晴れびと! 浅野 貴行さん(42) 貴子さん



表紙の説明

ハウス内は「アレキ」特有の芳醇な香りが立ち込める。消費者にも「ぶどう愛」が届くようにと一房ずつ丁寧に収穫する浅野さん夫妻

丹精込めて育てたブドウに
三人の笑みがこぼれる



リンドウ
ポツンと一軒家に憧れ
移住からとんとん拍子で

【新見花き部会】
山本 幸子さん(42)・誠さん(50)
(新見市)就農／2年目

就農相談会で出会ったリンドウの美しさに魅せられ一念発起。テレビ番組「ポツンと一軒家」に憧れる妻の希望も後を押し、大阪から中国山地の山奥に2年前に移住しました。関係機関のサポートも整い、準備講座で一連の作業を体験できたほか、JA生産部会のもとで半年ほど実務研修にも励み、住む家や農地の確保など全てがとんとん拍子でした。今年作付けは40aに増やし、6月下旬からの初出荷に意欲満々です。自営のウェブ広告業とも両立させ、自然の中で体を動かせる農業を心地よく感じています。



【びほくぶどう生産部会】
小見山 茂樹さん(57)・美鈴さん(58)
(高梁市)就農／14年目

ブドウ 両親を継ぎ経営発展を 家族協定・GAPで奮起

ブドウ農家の後継者なので環境に恵まれていました。両親を手伝う程度だったものの、ピオーネスクールを受講して興味がわき、会社を早期退職して専業となりました。家族経営協定を結び、ピオーネを中心に60aを妻とともに切り盛りしています。組織と違って自由が利きますが、GAP(農業生産工程管理)に基づき品質管理や働き方に気を配っています。自然相手なので憧れや夢だけでは成り立たず、儲けばかり考えていると失敗します。まだまだ初心者。基本を忠実によいものを作りたいと心を奮い立たせています。

私たちが就農したわけ 農業のすすめ

農耕民族である日本人は、農業とともに歩み、時代を経てきました。

しかしながら、日本の2019(令和元)年の食料自給率はカロリーベースで38%(岡山県は36%)に留まり、食料の6割以上を輸入に依存しているのが現状です。現在も世界情勢を受けた物価上昇で、食料品の値上がりが続いています。今一度、食の根幹を担う農業に目を向ける時が来ているのではないのでしょうか。地域農業を農家とともに守るJAとして勤める「就農」という選択。ベテラン農家や若手農家の声とともに、その魅力をお伝えします。



増えている!? 非農家出身・Uターン → 農家

コロナ禍で原点回帰が進み、地方への移住や農業への注目度が高まっているとの報道をよく見聞きするようになりました。

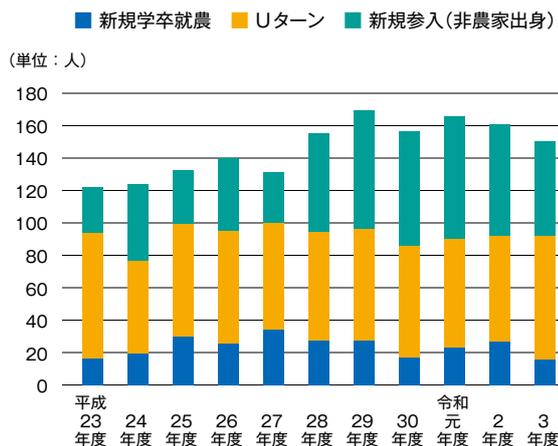
岡山県では基幹農業従事者の平均年齢が70歳を超え高齢化が進む中で、2020(令和2)年の基幹農業従事者数は2.9万人と年々減少傾向にあります。半面、新規就農者数は増加傾向にあり、同年は162人で推移。特に非農家出身者の増加割合が高く、10年前の対比で2.5倍となる69人が非農家出身です。

モモ農家の親の高齢化や出産を期に、生活スタイルを見直し、Uターンして就農しました。



私たちがUターンして農業を始めます!
(倉敷市)
岩本 幸太郎さん(30)
美田紀さん(27)

岡山県の新規就農者数の推移



(出典：岡山県 農林水産部 農産課調べ)



オンラインショップはコチラ!!

地元市役所に勤めていましたが、もっと魅力的な地域にするにはまず農業をなんとかしなければならぬと強く思うようになりました。郷土のためにひたむきに汗を流す専業の先輩農家は皆カッコよく、自分もそうなりたくて決意しました。次世代に農業をつなげていくことが目標です。まずは米・麦・大豆の生産を中心に頑張っていきたいです。



水稲
麦
大豆
郷土を守りたい
市職員から専業農家に

「つやま青壮年部東部支部」
米井 崇森さん(39)
〈津山市就農〉2年目

白ネギ
夏の出荷も挑戦
若手とともに盛り上げたい



【まにわ南部白ネギ生産組合】
はやし たけし
林 岳志さん(43)
〈真庭市就農〉5年目

大阪からの1ターンで就農しました。白ネギは、ほかの品目と比べ作業時間や労力に対する費用対効果が大きいと判断し、1.5haまで拡大しました。昨年からは夏場の出荷にも挑戦中です。農業はやればやるだけ結果が出るところがやりがいです。若手の野菜生産者はまだ少ないので、国消国産や耕作放棄地対策にもつながる農業の担い手が増えたいです。農業者同士の交流などを通じて、地域農業を盛り上げていきたいです。

モモ

就農サポートが魅力
家族の時間が増えた



【吉備路もも出荷組合】
みやぐち くみこ
宮口 久美子さん(32)・直也さん(31)
〈総社市就農〉4年目

自分で作り出す仕事に憧れ、資格やスキルがなくても新規就農研修制度や補助金などサポートがある農業に魅力を感じました。妻が岡山県出身で、中元などで白桃のおいしさを実感。東京でのサラリーマンからモモ農家に転身しました。自動かん水設備や乗用型草刈機の導入で負担も少なく、季節を感じながらの作業はストレスを感じません。夫婦の会話や、家族で過ごす時間が増えたのも農業の魅力です。気候変動にも負けない、常においしく高品質のモモを作れる農家になるのが目標です。

ナス・
ホウレン
ソウ

移住を機に就農
子育て環境も重視

大阪で開催していた移住説明会をきっかけに和気町へ1ターンしました。農業学校出身だったこともあり、移住とともに就農を決意。岡山県は天候が安定しているので栽培面でも不安が少なく、子育てしやすい環境に魅力を感じました。

就農に向けて行政やJAなどから支援を受け、先輩農家のもとで1年間研修に励みました。今年の夏が2回目のナスの収穫です。昨年の反省をいかながら、先輩農家からのアドバイスや技術を実践し、独自の栽培方法を確立したいと奮闘しています。



【おかやま東ナス部会】
のじま たつや みちこ
野島 竜也さん(43)・美知子さん(43)
〈和気町就農〉2年目



【矢掛アスパラガス部会】
やまべ かつこ
部会長 山邊 勝彦さん(77)
〈矢掛町就農〉15年目

アスパラ
選果体制いかし省力化
講習会や研修で学びも

以前は鉄工所を営んでいました。JAにアスパラガス栽培をすすめられ、妻に「やってみたら」と背中を押され就農しました。

アスパラガス栽培は軽作業と思われるが、堆肥を均等に施肥する作業や元肥散布など重労働で、収穫が始まると休む暇もありません。

部会では、栽培の管理方法や疑問を先輩農家から学べ、講習会や視察研修へも参加できます。JAの共同選果体制も整っているので選別の手間と出荷作業を省力化でき、栽培管理と収穫作業に力を注いでいます。

牛

家業の畜産を継ぐ
品質の高いなぎビーフ®を
追い求めたい

建築関係の仕事辞めた後、兄のすすめもあり家業の畜産農家を継ぎました。生き物と向き合う難しさを感じることもありますが、家族や共同経営する牧場の仲間たちがいるので、とても心強いです。現在は種付けができるよう奮闘の日々を送っています。生まれてからずっと手塩に掛けて育てた牛が高値で取引された時が、一番うれいです。近い将来JAの融資制度などを活用して設備投資を行い、牛のストレスを軽減する肥育環境を整え、さらに高品質な肉を追い求めていきたいです。



【勝英奈義肥育部】
くにとみ ごうた
國富 宏大さん(35)
〈奈義町就農〉12年目

農までのプロセスとは！

※新規就農者ガイドブックを基に作成しています。
 ※詳しい就農プロセスや研修制度、JAにおける融資などは各関連機関にお問い合わせください。右記コードからでも就農支援サイトをご確認いただけます。



STEP
2

営農・生活プランの設計

を決定

め、「くだもの王国おかやま」産ブドウやモモ、夏秋トマト・リンドウやスイートピー、牛産物があります。

針」には10a当たりの農業ので、栽培作物決定にお

農業所得(例)

ピオーネ
68万円

シャインマスカット
247.9万円



夏秋トマト
109.6万円

◆長期的な営農・生活プラン策定

農業で生計を立てていくには、少なくとも就農以降10年間の営農・生活プランを考慮しておく必要があります。例えば、

- ①何を何人でどのくらいの面積で作るのか
- ②経営に必要な費用はどれくらいか
- ③年間の生活費はどのくらいか

などがあげられます。

◆自己資金は最低でも年間生活費の2～3年分が必要

住民税は前年の所得に応じて課税されることも踏まえて準備する必要があります。

◆経営規模と収益性

就農当初は労働時間は2～3割増、農業所得は3～5割減になると予測し、プランを策定します。

◆営農を始めるにあたっての費用

農業には施設や機械が欠かせません。融資制度を活用する一方で、中古の施設や機械で初期投資を少なくする方法もあります。JAでも農機展示会などで中古も販売するなど農家を支援しています。

◆就農準備講座で営農プランを学ぶ

岡山県は、県内で就農を希望する55歳未満を対象に営農プラン作成方法を学べる講座を年4回程度開設しています。

STEP
1

情報を収集

事前準備

就農セミナー・相談会

大阪や東京など都市部や、オンラインで開かれる就農セミナーで、JAや行政関係者から産地概要や就農への支援制度などの説明を受けられます。



大阪での就農フェア

就農オリエンテーション

岡山県担い手育成総合支援協議会が主催し、就農を検討されている方を対象に、県内9地域で産地見学のオリエンテーションを開催。思い描く農業の実現に向けて現地を見学することで、先輩農家や関係者へ質問もでき、不安解消につながります。



トマト選果場を見学する就農希望者

公益財団法人

岡山県農林漁業担い手

育成財団など就農相談窓口



各市町村とJAは、ブドウやモモ、夏秋トマト・アスパラガスなど各地域の特産を対象とし、新規就農者や農家への労働支援希望者向けに、ほ場実習を通じて栽培技術の習得・技術の向上をサポートするスクールを開講しています。

ある行政では延べ600人を超える担い手を送り出し、就農における最初の学びの場として定着。卒業し

地元行政などと協力した栽培技術を学べるスクール開講



JAのトマト施設で働きながら技術習得に励む研修生

し、始めるには相当の体力・気力・資金がいる。それなりの心積もりと覚悟をもって挑戦してほしい」と話します。研修生の男性(27)は「失敗しないよう、この地にあった栽培技術を身に付けたい」と満を持して作業に励みます。

働きのながら就農準備
 研修後は一人前に
 農業施設で育成支援

JAが新見地区で運営する農業施設では雇用を通じて新規就農者の育成を支援しています。トマトはこの3年間で・Uターンなど4人の就農につながりました。今年も研修生1人が新たに参入し、5月中旬には約4000本の苗を植え付け。本格就農までの準備期間をJAの職員として就労し、生産販売を通じて技術や経営のいろはを身に付けます。

就農3年目の男性(51)は「農業は思ったほど甘くない

自己改革
実践中!

研修・融資など

JAも全面的にバックアップ



©よい食P





経営者として農業をスタート 就

STEP 5

資金の準備・計画

新規就農研修事業における実務研修中には年間150万円ほどの費用が支給されますが、運転資金や生活費などは別途用意しなければなりません。JAや県などでは融資制度を用意して就農者を後押ししています。

STEP 4

就農候補地の選定

自分が栽培したい品目に合った産地を選定し、現地をしっかりと確認する必要があります。その場所がよくても、地域に溶け込めるかも重要なポイントです。

STEP 3

栽培品目

JA管内では水稲をはじめと言われるゆえんである特アスパラガス・キュウリ、肉など多岐にわたる農畜県の「農業経営指導指所得の例が示されているひとつの目安となります。

◆10a当たりの年間

清水白桃 111.6万円
おかやま夢白桃 135万円

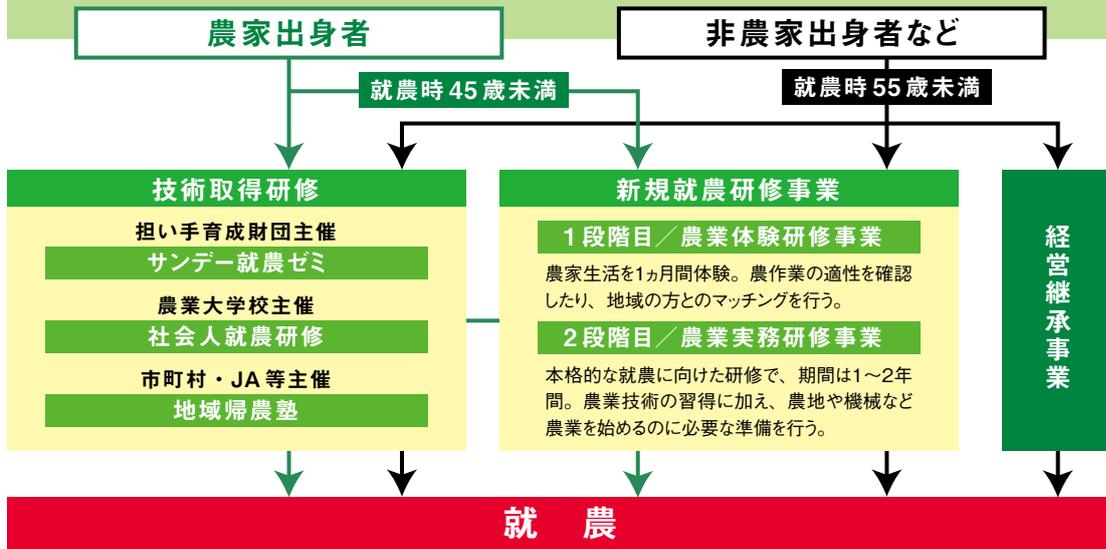


スイートピー 345.5万円

STEP 6

技術や知識の習得

経営者として農業をしたい



STEP 7

農地・住宅の確保

農地中間管理事業を活用して農地を賃貸することで、スムーズな農地集積が可能です。住宅も空き家バンク制度のほか、受入地域で仮住まいが整備されているところもあります。
(農地中間管理事業は、農地中間管理機構にお問い合わせください)

いろんな制度が準備されているんだね!



低金利な資金で経営を後押し

農業融資はJAの強み

栽培技術面のみならず、JAならではの総合力をいかにして資金面で農業経営を支えます。運転資金や農地購入などさまざまなニーズに応え、農業経営の改善・安定・効率化・高度化を目指す組合員を応援します。「農業まるごとローン」以外にもさまざまな農業資金を用意して、農業の明日を担うみなさまを応援しています。

受講生は「就農制度も充実し、やりたいことと合致した。地域に信頼される農家になる」と実習に精を出しました。

JA営農指導員(中)からブドウの栽培方法を学ぶ受講生



「農家の皆様へ!」

農業まるごとローン

JATータルプラン農業関連資金

※審査もスピーディー!

お取り扱い期間
2022年1月1日(土)以降受付分～2022年12月30日(金)融資実行分まで

基準金利
年1.0% (固定金利)

JAバンク 利子補給制度 を利用で

最大引下げ後金利 (当初3年間)
年0.2% (固定金利)

(別途保証料が必要となります)

※JAバンク利子補給制度
JAが融資する農業関係資金のうち、地域農業の振興に資する資金を対象に当初借入額が1百万円以上の案件に対して当初3年間、最大年0.8%の利子補給を行う制度です。借入負担の軽減を図ることで農業経営の成長を支持します。

- お使いみちにより利子補給を受けることができない場合があります。
- 表示金利は、金融情勢などの変化により期間中に見直しさせていただく場合があります。

ご利用には要件がありますので、詳しくはお近くの支店またはローンセンターまでお問い合わせください。

栽培技術が学べるスクールや奮闘する農家を取材した

晴ればれ
hare bare

推し まな つり り 物

直売所名物を食べよう 第15回
「直売所」神楽の里」
高梁市成羽町



1袋 270円

サクッとほろとけて
広がるほのかな甘さ。
昔懐かしい母の味。

山の上の集落で生まれた
昔ながらのおやつ。



実家の農園から採れる作物を使い、地産地消にもこだわる

子どもの頃から
親んだ母の味が
ベースです



みとまファーム 製造者
なかに ゆみこ
中谷 由美子さん

動画でも詳しく
紹介しています!



みとまファーム ななちパン

人々の笑顔を育んだ
地域の食文化を今に受け継ぐ。

「ななちさん」という方が作っているのかと思ったら、作っているのは「ゆみちゃん」こと中谷由美子さん。ななちパンは高梁市川上町の山間部にある地名「七地」から名付けられた地域に伝わる伝統のおやつです。外国の食文化が広がりはじめた戦後、栄養価の高いお菓子を作るために同町周辺では公共の薪オーブンが設置されました。それに伴い同地区では牛乳・タマゴ・小麦粉を使った「ななちパン」が考案され、各家庭の味が生まれました。中谷さんの記憶にあるのは「母が窯で『ななちパン』を焼く姿。そこに近所の人たちが集まって自然と輪ができて……」という笑顔ある明るい光景。幸せな時間と重なるこの味を伝えるため、10代の若さで加工場を作ることを決意。以来30年にわたり多くの人に愛され、今では「ゆみちゃんの味」として人気を集めています。

パンという名前がつくものの、発酵をさせず短時間で焼き上げるのがポイント。甘食とクッキーのような食感と、地産地消にこだわった食材の旨みが口いっぱい広がります。中谷さんの実家の「みとまファーム」の食材を中心に季節の味を練り込むのもこだわりです。ブドウをレーズンに加工して使うなど、食品ロス削減にもつなげています。



レーズン・オレンジピール・ゴマ・カボチャなど味のバリエーションは多彩。1袋5個入りで販売



岡山県産の小麦粉を使用。材料も作り方もシンプルだからこそ、焼き加減や調合で作る人の個性が出るのが「ななちパン」

応援
メッセージを
送ってね!

「神楽の里」や「ななちパン」への応援メッセージを送っていただいた方の中から

抽選で3人の方に「高粱茶(たかはしちや)のセット」プレゼント!!



ハガキ・FAX・応募フォームからご応募いただけます。

※ハガキ・FAXの場合、郵便番号、住所、電話番号、氏名、年齢、応援メッセージ及び「推し名物まつり応募」とご記入の上、P.23のクロスワードパズルと同じ宛先へご応募ください。

応募
締め切り日
7/16
必着



応募や直売所情報はこちらから

くらしき
作陽大学
考案

OSHIMEIBUTSU Recipe! 名物を使ったイチオシレシピ!

ななチーズ

●カロリー:125kcal ●食塩相当量:0.4g

【材料(1人分)】.....

ななちパン 1個
とろけるチーズ(スライス) 1/2枚(9g)
はちみつ 小さじ1/2(3.5g)
(お好みに合わせて)

【つくりかた】.....

1. ななちパンを3つに切る。
2. 3等分したチーズをのせる。
3. オーブントースターの強(1000W)で2分程度焼く。
(好みの焼き目がつくまで)
4. 好みに合わせてはちみつをかけて完成。

くらしき作陽大学 食文化学部
現代食文化学科

かめい あゆ
亀井 彩夢さん 考案



ななちパンの魅力について
お話しします。

くらしき作陽大学
食文化学部 現代食文化学科 教授

かわくち ひろし
川口 洋さん



「もっちり」と「ふんわり」
食感の違いは、酵母と
ベーキングパウダーにあります。

ななちパンは高粱市川上町の名産品です。パンとはいうものの、通常のパンに使う酵母(イースト菌)の代わりにベーキングパウダーを使用しているのが特徴です。いずれもパンを膨らませるのに使用しますが、酵母は30度前後の環境下で30分ほど生地を寝かせる「発酵」という過程が必要です。ベーキングパウダーを使用する場合は、長時間寝かせる必要はなく、早めに焼き上げます。食感も、酵母を使用したパンはもっちりとした弾力性がありますが、ベーキングパウダーを使用したパンはふんわりと軽い仕上がりになります。

直売所「神楽の里」



岡山県高粱市成羽町佐々木16 ☎0866-42-2612
☎8:30~17:00 ㊟年末年始



ブルブル食感の
コンニャクはお刺身で
食べるのがおすすめ!

2月に販売が開始
された「高粱茶」
たかはしちや

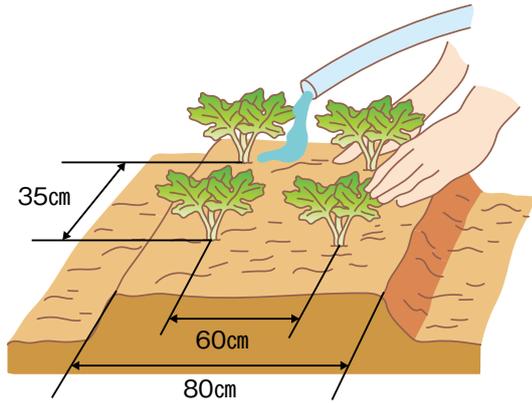
この地域のブランド牛
「備中牛」も
取り扱っています!



かさはらよしこ ぶかだじゆんこ にしえまさゆき たなかひでこ
左から笠原美子・深田純子・西江正行・田中英子

4 植え付け

苗が本葉7~8枚になったころ植え付ける。



植え付けたら株の周りにつぶりかん水する。

植え付け後は、畝全面に敷きワラをし、水分不足にならないよう気をつける。セロリは、ほかの野菜よりも水分をかなり多く必要とする。

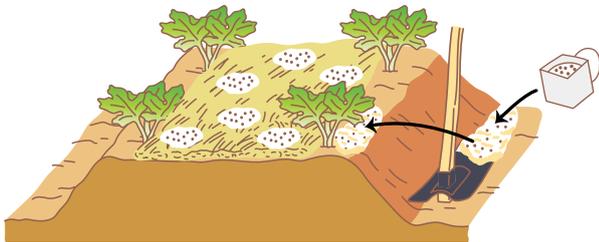
5 追肥

植え付け後、15~20日おきに生育状況を見ながら施す。

1㎡あたりの量

②
化成肥料
14-14-14
50g

ホッチキスをはずして保存できます



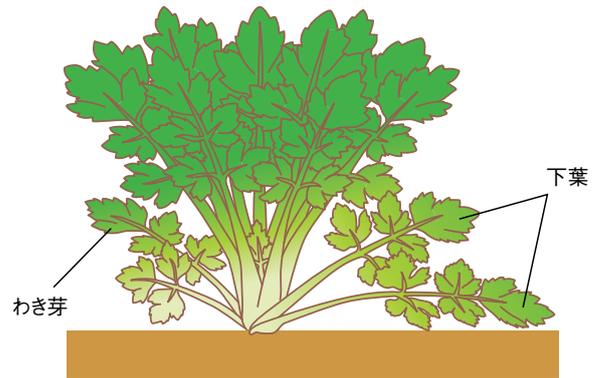
1回目は株間に、2回目以降は畝の両側に施し、土と混ぜながら畝に上げる。最終の追肥は収穫20日前までにする。

ポイント

セロリは、ほかの野菜と比べて比較的多肥を好む。栽培期間が長いので基肥と追肥を施し、肥切れさせないのがポイント。黒色ポリフィルムマルチを利用する時は、施肥量を70%程度にして全量基肥とする。芯腐れ症を防ぐため、苦土石灰を施用する。

6 株の管理

植え付け後30~40日後(本葉14~15枚)くらいから、株元から発生するわき芽と黄化した下葉を順次摘み取る。



7 病虫害防除と生理障害対策

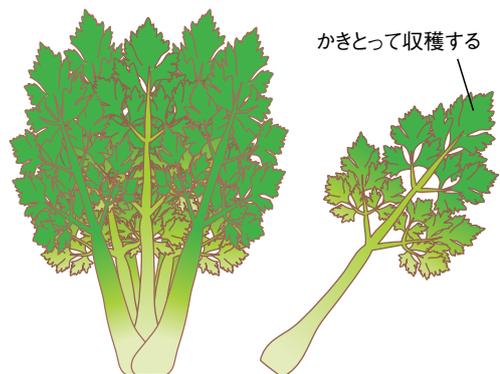
ヨトウムシ類・アブラムシなどの害虫は早期発見に努め、遅れずに薬剤散布して防ぐことが大切。生育最盛期に若い葉の縁が黒変したり、枯死したりすることがある。これは石灰欠乏で起こる生理障害(芯腐れ症)で、乾燥・高温・多肥・急激な生育などによる。



農薬の使用にあたってはラベルをよく確認し、使用した記録を残しておきましょう。詳しくはお近くのJAにお尋ねください。

8 収穫

植え付け後、約70~90日で収穫できる。芯葉が立ち上がり、葉の生育が旺盛になったころ、大きくなった株から外葉をかきとるか、株ごと収穫する。



左:ミニトマトの苗が倒れないよう支柱を立てる学生
上:4月に植えたエダマメも生育順調

植え付けをうまくできるか不安でしたが、根鉢の表面が見えるように植えることに気をつけて上手に植えることができました。間引き作業は、友達とどっちが綺麗にできるか競い合い楽しかったです。自分の手で植えた野菜がおいしく元気に育つよう、引き続き頑張っていきたいと思います。



15 時の豊からも 学友

食文化学部
現代食文化学科
氷上 泰希さん(1年)

しらしき作陽大学

はじめるの野菜レポート

JAグループ九州
美味っちゃん
天気予報
毎月第4水曜日
18時50分~放送

作って食べて 農業を元気に! **家庭菜園**

セロリ

強い香り、さわやかな食感

発芽適温 18~20℃
生育適温 15~22℃

栽培スケジュール

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				●●			▲				■

●種まき ▲植え付け ■収穫

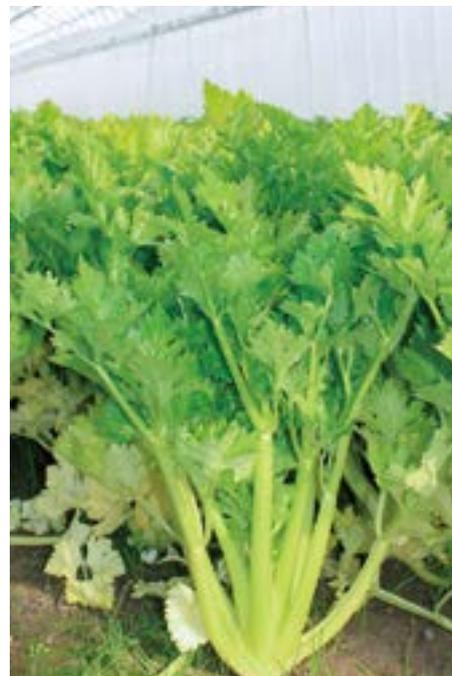
作型は地域や品種によって異なりますので、お近くの資材店舗でお問い合わせください。

高温下での昇温防止による適切な育苗管理が必要です。良質な堆肥と肥料を施したほ場づくりをしましょう。植え付け後の入念なかん水管理と肥切れさせない追肥が必要です。高温・乾燥期には寒冷紗などで遮光し、昇温を防ぎましょう。



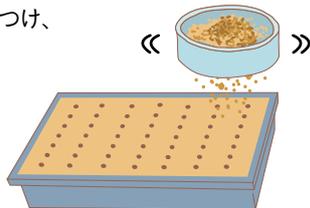
教えてくれるのはこの人!!

岡山西広域 営農経済センター
やまとぎ たけし
山砥 健

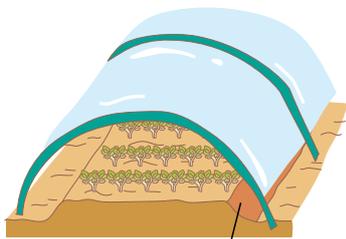


1 苗づくり

3~5cm間隔にまき溝をつけ、種をすじまきする。細かい目のふるいで薄く覆土する。



苗床には昇温を防ぐため、寒冷紗などを掛ける。



すそは開けて風を通す

本葉2~3枚のころ苗床に移植するか、ポットに鉢上げて、入念に水やりする。

苗床で育てた苗

鉢に上げて育てた苗



いずれも本葉7~8枚の大きな健苗に育ててから植え付ける。

ソラからのアドバイス



種子が隠れる程度に覆土し、乾燥を防ぐため、ぬれ新聞紙などで覆うようにしよう。発芽したら被覆資材は早めに取り除こうね。降雨などにより土壌水分が多くなると病気が多発するので、ハウスなどの施設内で育苗しよう。

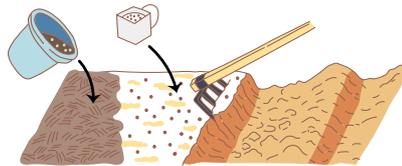
2 畑の準備

早めに堆肥・苦土石灰を施して20~25cmの深さによく耕す。

1㎡あたりの量

堆肥
4kg

苦土石灰
150~200g

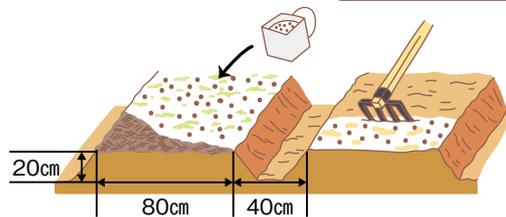


3 基肥・畝立て

化成肥料を畝全面に施して、土とよく混和する。排水を良くするため、やや高めめの畝をつくる。

1㎡あたりの量

① 野菜の肥料
200g



ホツキスはずして保存できます

■おすすめ資材

① JA 晴れの国岡山

オリジナル野菜の肥料

窒素・リン酸・カリに加え、微量元素をバランスよく配合し、野菜の元肥・追肥に幅広く使えます。



② 化成肥料 14-14-14

野菜・果樹・花など幅広く使えます。高成分なので少量投入で経済的です。



はれおう
「晴王®」の長期リレー出荷
極早期加温で高値15万円



総社西ぶどう生産出荷組合が出荷する「晴王®」

地域の情報をお届け！
晴ればれ
TOPICS

JAはSDGsの達成に向けて取り組んでいきます



全国屈指の品質を誇るブドウ「シャインマスカット」の11月末までの長期リレー出荷が始まりました。燃油などの高騰で厳しい生産環境ですが、国内外から人気の県産ブランド「晴王®」の市場ニーズに 대응するため、今年は一層の極早期加温ハウス栽培に取り組み、昨年より一週間ほど早い5月21日に東京・大阪の市場で販売。1箱(5kg)15万円の高値で取り引きされました。管内の広さをいかし、県南部から中北部へとつなぎ、1200ト以上の出荷量を見込みます。

先陣を切ったのは、総社西ぶどう生産出荷組合。昨年12月上旬に加温を始めました。燃油コストが平年の1.5倍以上となりましたが、産地の信頼のために手間とコストを惜しまず出荷にこぎつけました。色つや張りのよい大きな粒が詰まり、房形もきれいに引き締まっています。適期に収穫し、さわやかな香りとしっかりとした甘みに仕上がりました。

同組合の浅沼和太郎組合長は「よいものをたくさん出荷し、産地リレーの一端を担う」と話しました。JA全農おかやまの担当者は「円安を輸出の追い風に、各産地との連携を密にして計画的な販売を展開したい」と展望します。

休耕地活用し野菜づくり
子育て家庭の支えに

津山女性部が食品ロス削減や生活困窮者の支援に取り組む「フード&ライフドライヴ」活動の輪が広がっています。休耕地で野菜を作り、子育て家庭に寄付する新プロジェクトを始動。青壮年部や支店協同活動とも連携し、安心して暮らせる持続可能な地域づくりに貢献します。耕作放棄地の拡大を防ぎ、農地保全にもつなげます。5月中旬、カボチャ39本とサツマイモ200本を植え付けました。永禮多紀江部長は「10年後も20年後もみんなが幸せを実感できる地域づくりに向け、女性部だからこそできる身近な活動を大切にしたい」と意義を話します。

カボチャとサツマイモの苗を植える部員とJA職員



選果基準を確認する生産者ら

びほく地域アスパラガス生産部会は4月下旬、高梁市で目ぞろい会と講習会を開き、出荷基準を再確認しました。5月の春芽最盛期に向け、部会員やJA関係者ら20人が、穂先の曲がりや傷、太さなどを確認しました。

備北広域農業普及指導センター担当者が病害虫の早期防除や立茎時期などを、JA担当者が収穫・出荷方法などを伝えました。部会関係

者は「消費者目線で選果し、求められるアスパラガスを安定的に供給していきたい」と話しました。

同部会は新規作付け推進や栽培技術向上に力を入れています。今季初めて出荷する部会員は「JAのすすめで作付けした。ブドウや大豆などの複合経営の1つの柱となるよう、良質なアスパラガスを出荷したい」と力を込めました。

消費者目線で選果を
出荷基準確かめる





希少な「美星の黒豚」手軽に 特産でコロッケ

管内特産の「美星の黒豚」をふんだんに使ったオリジナル「美星黒豚コロッケ」を商品化しました。JAが取り組む管内各地の特産を原料としたコロッケ開発の一環。直売所のイベントで5月6日「コロッケの日」に「千屋牛コロッケ」とセットで販売しました。

今後は、管内直売所やオンラインショップにも販路を広げるほか、「連島れんこん」や「作州黒豆」などの特産での商品化を計画します。

「美星黒豚コロッケ」は、希少性の

高い黒豚をたっぷり使ったガーリックベースの味付けで、黒豚ならではのサッパリ感を引き出し、ジューシーさとコクも感じられる仕上がります。

商品は冷凍で5個入り600円。存分に味わってもらうため、一般的なサイズより大きい1個85gにしました。開発に携わったJA担当者は「生産量が少なく、高値で取引される『美星黒豚』を手軽に堪能してほしい。消費拡大を目指し、看板商品としていきたい」と力を込めます。



発売を始めた「美星黒豚コロッケ」をPRするJAの開発担当者ら



サラダなどの彩りにも人気のトレビス

浅口トレビス部会は5月下旬、浅口市で特産トレビスの出荷を始めました。部会員13人が厳しい出荷基準を設け、市場との信頼を高めて、浅口ブランド

9 産量と技術継承の基盤をつくらう

浅口のトレビス 品質高く有利販売

の確立を目指します。葉の鮮やかな赤紫色と白い葉脈のコントラストと、玉締まりのよさで市場からは「日本一の品質」と高い評価を得ています。年2作で春作は7月まで3.7トンの出荷を見込みます。

今年度は、年々高まる需要に応えるため、市内の新規栽培者を募り、規模拡大を目指します。水田転作による耕作放棄地の解消にも期待がかかります。

西山茂部会長は「受け継いできた技術で品質を維持し、より多くの人に届けた」と力を込めます。



縁起物として高需要 ササゲ出荷へ講習会

岡山東統括本部管内のササゲ生産者11人が播種を控えた5月上旬、講習会で栽培のポイントや注意点を確認しました。ササゲは赤飯に入れても煮崩れせず、縁起物として主に関東で高い需要があります。生産者は収穫時の莢の色や乾燥時間など日頃の疑問を質問し、「品質よいササゲを作りたい」と意欲を見せました。

7月下旬から収穫期を迎え、乾燥して11月頃に出荷します。



栽培ごよみなどを活用し栽培のポイントを説明



地域貢献活動の紹介

いつも笑顔で安全運転 涉农職員 ジャンパーで啓発



JAは、涉农担当職員の安全運転意識を高めようと統一ジャンパーを作りました。背面には「いつも笑顔で安全運転」の交通安全への宣言と反射材のラインが入っています。交通安全の啓発につなげ、組合員・利用者など地域住民が安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

涉农担当職員は「標語があることで意識付けができる。気をひきしめて運転したい」と話します。



ジャンパーを着用した涉农担当職員



6月下旬まで田植えに合わせて組合員の元へ苗を配送



15 稲の苗がさも のびよう

水稲育苗72万枚 施設間連携で効率化

JAは、共同施設の連携を通じて水稲苗の生産体制を強化しています。少量品種の集約や不足分の補完のほか、北部と南部で作業時期が異なる点をいかにして工程を分散させるなど、効率化を実現しました。

今年は72万枚の育苗を31の施設で一手に引き受け、3,638haの田植えを下支え。組合員からは「施設があるから米づくりを続けられる」「農業の経験が浅いが、安心して田植えができた」と期待が寄せられます。

出荷式のがんばろう三唱で
士気を高める関係者



12 つくも責任 つかう責任

「連島ごぼう」 食べて納得の出来

倉敷かさや統括本部の東部出荷組合は5月中旬「連島ごぼう」の出発式を開き、中四国の市場へ約2トを出荷しました。

「連島ごぼう」は、色白であくが少なく柔らかく甘いのが特徴。生産者が一本一本手掘りし、白さを出すため洗って出荷しています。

同出荷組合は5月10日を「ごぼうの日」と定め知名度向上にも力を入れます。石原祥男組合長は「今年も上々の出来。食べておいしさを納得してほしい」と意気込みます。来年3月まで350トの出荷を見込みます。

9 産量と技術者の
連携をつくらう

周囲の面積や形状を記憶させることで、その後は無人運転で効率的なルートを走行します。生産者はスマートフォンで走行の様子を撮影するなど、ロボット田植え機の動作を確認。「省力化などに期待できる。金額面や山間部の水田の形状への対応など、今後の動きにも期待したい」と話しました。

9 産量と技術者の 連携をつくらう

無人田植え機を実演 若手農家から注目

無人田植え機に水稲の若手農家の注目が集まっています。5月中旬には、農家の要望に応え、JAと農機メーカーが協力し、新見市内2カ所で自動運転の無人田植え機を実演しました。

リモコンで操作し、道筋はタブレットで確認できる無人田植え機



17 パートナシップで 目標を達成しよう

SDGsを意識して活動 女性部の想いをひとつに



活動計画や収支予算案などを協議・承認する女性部員

JA晴れの国岡山女性部は今年度、持続可能な開発目標(SDGs)を「女性部活動そのもの」と位置付け、地産地消や国消国産を推進し、食料支援など地域を支える活動に取り組みます。

JA女性組織3カ年計画「JA女性おもてなしをひとつに かなえよう」の初年度にあたり、部員6,667人が地域に根差した食農教育活動や女性の感性を生かした学習活動を通じて、フレッシュミズ世代の加入を促進します。環境に

配慮したせっけん・エコバッグづくりや、食品ロスの削減に取り組むなど、地域実態を踏まえ、SDGsを意識した活動を展開。JA運営への女性参画で正組合員30%以上、総代15%以上、理事15%以上を目指します。

5月上旬の通常総会では、右遠皇子部長が「いいものを積極的に取り入れ高め合うことで、今後の活動の原動力にしてほしい」と呼びかけました。

1 ターンでピオーネ農家に 農業を楽しみ地域を元気に

実務研修制度など就農支援に積極的に取り組んでいることをセミナーで知り、大阪からターンしました。なかでも「ピオーネ」のおいしさに感動し、気候や自然環境が気に入った新見市での就農を決めました。ベテラン農家からは「実習や体験を通じて地域の特産を知って学んでほしい」と励まされ、歓迎を受けました。生活面でも面倒見がよく人柄の温かさに好感を持っています。

今はのんびりした田舎暮らしを楽しみ、休日には野菜づくりにも挑戦するなど2人の時間を大切にしています。4年目を迎えますが、繰り返しの作業でもその年によって状況が異なります。地域とのつながりを育みながらほかの農家や地域からの情報に耳を傾け、足並みを揃えて確実に作業します。

ほっと一息



家庭菜園でナスやピーマンなどをつくっています!

ここから
簡単アクセス!



農の未来を担う! 天気予報

新しいチカラ

Vol.3

阿新ぶどう部会
すきもと まさゆき
杉本 昌幸さん(53)
あゆみ 歩美さん(56)



「つやま和牛」をPRする津山市の谷口圭三市長(左から2番目)とJA役員



「つやま和牛」PR強化 肥育農家の育成を推進

JAと津山市が2014年から連携してブランド化を進める「つやま和牛」の生産・販売が盛り上がりつつあります。県内有数の繁殖産地の強みをいかし、肥育農家の育成を推進。JA合併を機にPR活動も県域に拡大し、ゴールデンウィークには、山手直売所の「つやまフェア」で披露しました。

「つやま和牛」の肉質は、赤身と霜降りの絶妙なバランスが特徴。上質の脂は口の中でさらりととろける柔らかさで後口はあっさりしているが深く濃いうま味が広がります。

肥育費用を無利子で貸し付け、初期投資の負担を減らすことで、繁殖・肥育の一貫生産や規模拡大、新規参入を支援。肥育農家10戸が生産し、本年度は前年度のおよそ1.5倍の60頭分の出荷を見込み、市内の指定店舗で販売します。

生産者部会の太田毅部会長は「津山生まれ、津山育ちの肉質良好で安全安心な銘柄牛として育てたい」と力を込めます。

津山地区担当の中西直政常務は「地域内で十分に流通できるよう協議会と一丸となって生産拡大とPR強化に取り組む」と展望します。

久世西条柿生産組合は、柿「西条」の新規生産者の獲得に乗り出しました。昨年12月から就農希望者への見学会を開くなど対策を講じ、新たな生産者が加わりました。

4月下旬には真庭市で栽培講習会を開き、栽培方法などを確認。生産者や面積拡大などについても協議を重ね、産地維持につなげていく方針です。



校庭で「シャインマスカット」 児童が地域の特産学ぶ

赤磐市立山陽小学校の児童は、地元生産者の協力で校庭に「シャインマスカット」を植え、地域の特産について学びを深めています。



地元生産者(右)と一緒に作業する児童

5月中旬には3年生が、ブドウができるまでの流れを写真や定点カメラの動画で学習。校庭では種を抜けやすくするホルモン処理を体験。最後に「おいしくな一れ」と声を掛け、収穫に期待を膨らませました。間引きや袋掛けなどをして9月頃に収穫する予定です。

美作市で5月下旬に実サンショウの出荷が始まりました。同市は県内有数の産地で生産者108人が栽培。爽やかな香りとピリッとしびれるような辛みに近年需要が高まっています。食品会社とJAが全量出荷契約を結び、醤油仕立ての総菜「みざん」に加工、県内スーパーで販売します。



ひとつひとつ丁寧に実を収穫する井上さん

生産者の井上肇さん(75)は「育てやすく、安定した出荷が見込めるのが魅力。これからも続けていきたい」と話します。



実サンショウ全量契約 加工品で所得向上へ



真庭農業普及指導センターの職員から手入れのポイントを聞く生産者(右)



柿「西条」の 新規栽培募る

わたしたちの考える

SDGs

～仲間とともに未来をひらく～

子どもたちとカボチャの苗植え



つやま青年部 部長 小原 恒亮さん



児童と苗を植えて食農教育 多様な連携・交流を広げたい

毎年、地元小学校や保育園などの子どもたちとブロッコリーやパケツ稲、カボチャの苗を一緒に植えています。地域の特産を知ってもらい、野菜や米がどのようにできるのか実際に体験することで農業に親しみをもってもらいたいと活動を続けています。

カボチャの苗植えは、JA女性部やNPO法人と協力し実施している活動の一つです(関連記事14ページ)。支援者の寄付で苗を購入、それを農家が栽培し、収穫した

カボチャをNPO法人を通じて食料支援が必要な人たちへ寄付しています。

青壮年部の活動を通して、作目の違う農家や地区外の農家ともつながりが生まれました。それぞれの取り組みを知ることができ、今後の活動の活力につながっています。JA合併を機会に、県内でさらに交流を広げ仲間づくりをしていきたいです。

誌面でご紹介できなかった最新トピックスは
ホームページでも紹介しています!



重ならないように
種まき



新見市立新見南小学校

おいしい米をつくるぞ!



農業にエール 元気に!

授業、料理教室などで
となどを聞きました。

カボチャに水やり
大きく育って!



よしの
鏡野町立芳野こども園

青壮年部のお兄さんと
カボチャを植えたよ!



鏡野町立
かがみの中央
こども園

タマネギ 300 個収穫したよ!



里庄西児童クラブ



新見市立
てっせい
哲西認定こども園

苗はどろどろの
土に植えるよ!



地元特産リンドウの
栽培に挑戦!

あらと
新見市立新砥小学校

- 左から
すずき 鈴木 さいとう 斉藤
- ちさき 千咲さん
- いとう 伊藤
- ちあき 千智さん
- あいら 藍良さん

きれいな緑の
アスパラ!



かわも
矢掛町立川面小学校

土から
ニョキニョキ
でてる!!



やまべ 山邊
みのり 実祈さん
ふじおか 藤岡
ゆいと 結人さん



矢掛町立山田小学校

みやげ 三宅
かほ 花歩さん
かわみつ 川光
みく 美夢さん
かわい 川井
ゆうだい 悠大さん
はせがわ 長谷川
みく 美空さん

監修=JCA(日本協同組合連携機構)

野菜をたく協同組合 JCA と 農業

「目がほしいだけ? 本当に食べたい?」
食品ロス削減への第一歩

「目がほしいだけ」。この言葉は昔から使われていました。本当は空腹ではないけれども、おいしそうなのを目にするや食へたくなり買ってしまうが、結局は残してしまい、いわゆる食品ロスにつながる一因のことです。一度本当に食べたいものか立ち止まって考えることが、無駄を生まないことだと昔から教えられてきました。

しかしながら、農林水産省が公表している日本の食品ロス量は570万トン(2019年度推計値、前年対比30万トン減少)。このうち家庭から出る量は261万トンで、前年より15万トン減少していますが依然として多いのが現状です。570万トンという量は国民1人当たり茶碗1杯分のご飯に近い約124gを毎日廃棄しているのと同じで、年間では約45gにも相当します。世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食料援助量(2020年で年間約420万トン)のなんと14倍に当たります。「もったいない!」と思わずにはいられません。

国も食品ロス削減に乗り出し、2019年に食品ロス削減推進法を施行。さまざまなメディア媒体を通じて、消費者・事業者向けに対策方法を発信しています。さらにSDGsへの意識の高まりもあり、JA女性部でも、家庭で消費しきれない食料をこども食堂や「フード&ドライブ」へ寄付する活動が広がりをみせています。

私たち消費者は、昔から伝わる言葉を再認識しながら、余分な食料の買いだめ防止などで食品ロス削減につなげ、世界的視野で持続可能な地域社会の実現を目指す必要があります。



地元留学生へ米や野菜などを寄付する女性部(左)

真庭市立湯原小学校



争いや差別のない
世の中にしていこう!

真庭女性部湯原支部から
手づくりの「シトラスリボン」
をいただきました!

シトラスリボンプロジェクトって?

新型コロナウイルスによる差別撲滅を
呼び掛ける取り組みです



"農業"や"食"って
こんなにおもしろい!!

地域を

JAの食農体験や出前
感じたこと、学んだこ

「ぱぷ丸」をたくさんの人に
知ってもらいたい!



県立真庭高校久世校地生物生産科

久米南はキュウリの
県内トップ産地!!

県内6割のシェアなんだって!



ゆげ 久米南町立弓削小学校



あいだ 美作市立英田保育園

農家が栽培するフルーツ
パプリカ「ぱぷ丸」の苗を
育てました。

元気に育ってね!!

土が
ふかふか♪



あいだ 美作市立英田幼稚園

トマトの苗が
倒れないよう
支柱をしたよ!



なぎ 奈義町立奈義小学校

根から栄養をとるんだ!



のち 新見市立野馳小学校



畑のあぜ 傾く程に 通う道 延藤 節子さん

日焼した 腕が田畑を よく守り 今田 明男さん

明日は田植 ばあの出番は 調理人 藤井 昭恵さん

我が家にも うめえトマトが どっさり と 永井 百合子さん

梅雨空に たまには晴れて 物申す 内田 一笑さん

暑すぎて 日陰にいくと 蚊にさされ 柴田 太久治さん

ぬた好きも たまげる旨さ アスパラや 村上 紀代美さん

テーマ

日頃の農作業で感じる想い、家庭菜園や直売所の楽しみやエピソード、農の風景など

投稿方法

作品(楷書で漢字にふりがなを)、ペンネーム、住所、氏名(ふりがな)、年齢を記載の上、投稿してください。ペンネーム・匿名希望の場合は本名を掲載します。本誌23ページ「みんなの広場」の応募方法をご確認の上、JA晴れの国岡山総務企画課「晴ればれ」係宛に送付してください。誌面の都合上、すべてを掲載できない場合がありますこと、ご了承ください。

締め切り

2022年7月11日(月)必着

理事会だより

農業振興計画の策定など

令和4年度5月期理事会を5月31日に開き、次の事項について審議し、承認されました。

【附議事項】第1号議案・第3回通常総代会の運営ならびに提出議案など／第2号議案・農業振興計画の策定／第3号議案・「ヘルプライン運営規程」の制定／第4号議案・令和4年度不良債権の処理の方針に関する事項／第5号議案・令和2年度産米穀最終精算(麦)／第6号議案・農産物検査業務規程の一部変更／第7号議案・計量法改正に伴う計量設備の更新／第8号議案・出資口数の減口組員員の申し出による)

【報告事項】令和4年度4月末事業実績／中期3カ年固定資産取得額および減価償却費／自主(自店)検査結果の報告(令和3年度第4四半期)／償却・引当等処理／解約済出資金の取扱い／監事監査規程の変更／みのり監査法人の再任／その他(令和3年度年度末手当の支給・労働組合からの夏期手当等要求書／旧三須支店売却結果／旧Aコープ矢掛店等解体完了)



防ごう！農作業事故 刈払機編

除草作業で刈払機(草刈機)を使用する際は、左記のことに注意して、安全な作業を心がけましょう。

- ☑刈刃が正しく取り付けられているか確認
- ☑飛散防護カバーを指定の位置に正しく取り付ける
- ☑石・缶・ゴミなどをあらかじめ片づける
- ☑防護メガネ・防振手袋・作業靴・すね当てなどの防護具を着用

- ☑滑りやすい場所に注意
- ☑周りに人がいないことを確認
- ☑点検時や障害物を取り除く場合はエンジン止めを止めてから
- ☑こまめに休憩をとる



所得税などの予約納税額の納付について 税務署からのお知らせ

①令和4年分予定納税の納期限などについて

振替納税をご利用の方	
第1期分	8月1日(月)
第2期分	11月30日(水)

※振替日の前日までに預貯金の残高をご確認ください。

※振替納税をご利用されていない方は税務署から送付される納付書にて右記納期限までに納付してください。

②予定納税の減額について

廃業・休業または業績不振などの理由で、令和4年6月30日の現況による令和4年分の「申告納税見積額(年間所得や所得控除などを見積もって計算した税額)」が税務署から通知されている「予定納税基準額」よりも少なくなることが見込まれる場合などは、予定納税の減額申請をすることができます。

第1期分の予定納税の減額申請をする場合は、令和4年7月15日(金)までに「予定納税額の減額申請書」に必要事項を記載した上、所轄税務署に提出してください。詳しくはお近くの税務署へお問い合わせください。

黄綬褒章に渡邊常吉さん(倉敷市)

モモ技術普及や担い手育成

令和4年春の褒章で倉敷市の渡邊常吉さんが黄綬褒章を受章しました。渡邊さん

グマール キャンペーン 2022

※商品券は購買店舗・JA-SS・Aコープなどでもご利用いただけます。

県内の直売所等で使える商品券

抽選で
合計 1,500
名様に

1,500円分 が当たる!

詳しくはお近くの支店窓口へお問い合わせください

5月13日 和牛子牛セリ市況
(JA全農おかやま総合家畜市場)

成績		(税込)		
性別	頭数	最高価格	平均価格	平均体重
雌 全体	104	979,000円	616,530円	285kg
去勢 全体	153	998,800円	743,125円	307kg
合計 全体	257	998,800円	691,139円	298kg

※飼料の価格高騰などの影響で総平均は前月比6万5,880円安

んはJAの玉島北園芸協会会長、岡山県果樹研究会もも部会長などを務め、県内のモモ栽培技術の向上と普及に力を入れて産地化を進めました。岡山県農業士として県農業施策に協力し、就農者の確保など地域の担い手育成にも力を注いできました。



原料の高騰を受け 肥料価格の値上げ

原料の国際相場の高騰により肥料などの仕入価格上昇が避けられない状況となつています。当組合では仕入先への交渉などにより、値上げ幅を抑え販売できるように努めています。価格改定時期は交渉などの状況を踏まえ検討しております。今後も取扱品目の銘柄集約や、土壌診断による施肥設計の見直しなどと合わせ、収量向上への取り組みも進めてまいりますので、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

資材高騰で知事に緊急要請 JAグループ岡山の動き

6月3日県庁で、知事に価格高騰対策を緊急要請しました。①スマート農業技術を活用した肥料・農薬低減の支援強化②飼料高騰による畜産経営への影響緩和策③輸入依存度の高い小麦や大豆などの増産、米粉活用の推進④再生産価格の理解醸成の取り組み強化など。また、長期的な食の安定供給に必要な体制確立に向け、国への働きかけなどで協力を求めました。



知事に緊急要請する石我組合長ら

JAグループだから簡単!安心!安い!

JAでんぎのお申し込み・ご相談はお近くのJAへ



Market talk いちばなし



岡山県大阪事務所 副参事
いしくら さん
石倉 聡



果実の比率高く輸出も盛ん アジアにブドウ・モモ

全国の中央卸売市場の野菜・果実の卸売額の比率は、65対35ですが、大阪市中央卸売市場本場（本場の比率は、55対45※1）と果実の取扱割合が高いのが特徴で、岡山県からも多くのブドウ・モモが出荷されています。

また、近年アジア各国に向けて果実の輸出が増加しています。日本から輸出するブドウの約半数、モモの約4割は関西空港から輸出しており※2、本場でも輸出に向けた取引が盛んです。

これから岡山県産果実の最盛期を迎えますが、消費者へその魅力を伝えるためにPRに努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

※1 令和3年青果物卸売市場調査（農水省表1）
※2 令和3年貿易統計（財務省表2）

参考

表1) 大阪市中央卸売市場本場の卸売価格の野菜・果実割合 (単位: 百万円)

	野菜	果実	果実/(野菜+果実)
中央卸売市場計	1,157,607	624,801	35.1%
うち大阪市中央卸売市場本場	79,553	64,553	44.8%

表2) ブドウ・モモの輸出量のうち
関西空港の割合 (単位: t)

	輸出量	うち関西空港	関西空港割合
ブドウ	1,837	965	52.6%
モモ	1,926	840	43.6%



セリの様子

数量が少ない出荷初期は、輸出や高級果専門店に強い仲卸業者が高値で競り落とす

役員が

おじゃまします

代表理事組合長 石我 均 (いしが ひとし)



JJA購れの岡山山は
持続可能な
開発目標(SDGs)を
支援しています。

今こそ対話 地域に寄り添う

向こう3年のJJAの方針を掲げる中期経営計画の初年度になります。テーマを「原点帰帰『対話』」とし、協同組合運動の原点である「対話」をもとに不断の自己改革をすすめ、持続可能な地域・組織・事業基盤の確立に努める内容となっています。この春には、合併後初となる統括本部単位で運営委員会を開きました。総代に加え、生産部会や女性部、青壮年部の代表者ら合計326人の参加のもと、農業やJJA運営などに対する貴重なご意見・ご要望をいただきました。

5月からはJJAグループ岡山の統一テレビ番組「笑味ちゃん天気予報」で役員が産地の訪問を始めました。農業の実状を真摯に受け止め、これまで以上に組合員の方々の身になってJJA運営に取り組んでいきます。



あさのみかど
船穂町どうぶ部の浅野三門部会長(右)の畑を訪問しました。「マスカット・オブ・アレキサンドリア」は今年も上々の仕上がります。

フレッシュ通信

職員の紹介を通じて、
JAの事業・地域の特徴をご紹介します。

津山南部アグリセンターで、
営農指導をしています。

入組してから4年間はブドウを、昨年からはアスパラガスを担当することになりました。果樹・野菜どちらも相談にのれる営農指導員を目指して奮闘しています。

農作物は生育が天候に大きく左右されるため、その時期に応じた対策を農家のみなさまにお伝えできるよう自己研鑽に励み、農家所得の増大に努めていきます。

津山統括本部
津山南部
アグリセンター
はら
原 みくと



推進部が
お届け
目からウロコ!
くらしの**お得情報**

**災害に備えた
家族の防災点検活動実施中!!**

毎年、7~10月にかけて台風や豪雨などの自然災害が多く発生しています。「加入しているつもりが、未加入で保障が受けられなかった…」ということがないように、JAでは6月から家族の防災点検活動を行っています。起こってしまったからでは遅い自然災害!もう一度備えについて一緒に確認してみませんか?

Point①:住宅の保障

「地震」「台風」「集中豪雨」などの自然災害の保障にご加入していますか?
*自然災害は毎年発生しており、その被害も年々大きくなっています。

Point②:家財・家具の保障

「家財・家具」の保障にご加入していますか?
*実は家財家具は思っている以上にたくさんあります。

Point③:お車の保障

「車両」の保障にご加入していますか?
*自然災害により、損害が発生することがあります。

また、JAでは大規模自然災害の発生時など、適切な情報発信を行い、組合員・利用者へ「安心」を提供できるよう【webマイページ】【JA共済アプリ】の登録促進についても併せて行っています。

渉外担当者がお客様と一緒に点検します。
詳しくは、お近くの支店までお問い合わせください。

このノボリが
目印です!



読者のみなさまから
お寄せいただいたイラストや
お便りをご紹介します!!

▼矢掛町に移住し5年目ですが、矢掛アスパラガス部会を初めて知りました。中本さんが65歳からアスパラガス栽培を始めたことにもビックリ！農家の方のお陰で毎日おいしいご飯が食べられているのだと思うと感謝です!!
矢掛町・坂吉美由紀さん(20代)

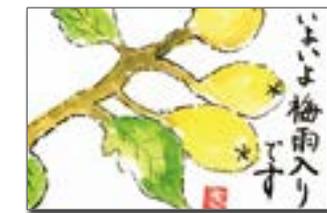
▼先月号の表紙の写真がステキですね。私もアスパラガスの種をまいて3年目です。楽しみにしています。
倉敷市・藤原修さん(60代)

▼先月号表紙のアスパラガス農家の中本さん。65歳からの農業は素晴らしいですね。私もまだまだ頑張らねばと元気をいただきました。
真庭市・長尾京子さん(50代)

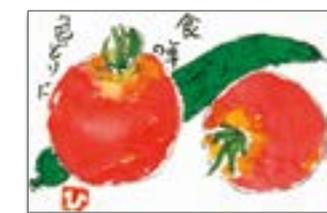
▼百菜市場和気店で「美星黒豚コロッケ」を買いました。最高においしかったです!
和気町・日笠まさ子さん(70代)



根性ユリ
津山市・影山もと江さん



赤磐市 鷹取 幸栄さん



浅口市 横山 寿恵さん

▼今年家庭菜園で「我が家の食卓に新鮮な野菜を！」と考えています。作る・食べる・収穫の楽しみ…、一石何鳥にもなるのが農業の魅力ですね。
美作市・ガースケさん(50代)

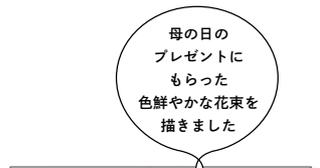
▼子どもがまだ小学生だった頃、時々行った「まきばの館」。先月号

▼毎月パズルを考えるのが何より楽しみです。脳トレになります。難しいほどおもしろいです。来月はどんな問題かワクワクしています。
津山市・船引正子さん(80代)

▼毎月広報誌が届くのを家族で楽しみにしています。小学4年生の娘が夫とクロスワードをしている姿が微笑ましくて、ついニヤけてきます。紙面からみなさんも頑張っているのが伝わり、私も田んぼ・畑を頑張ろうと思います。ありがとうです。
井原市・岡田正代さん(40代)

▼先月号の「笑味ちゃんクッキング」のアスパラのぬたをさっそく作りました。新しいレパートリーが増えて大感激です!
真庭市・近藤真奈美さん(30代)

▼「あと1年、あと1年」と思いつつ、今年も息子たちの手を借りて田植えをしました。いつまでできるかわかりませんが、もうしばらく頑張りたいです。
高梁市・ゆうゆうさん(80代)



母の日のプレゼントにもらった色鮮やかな花束を描きました
備前市 亀山 寿子さん

の「推し名物まつり」を見て懐かしく思い出しました。また訪ねたいと思います。
新見市・仲田綾美さん(60代)

PRESENT QUIZ
パズルに答えて、
特産品をGetしよう!

正解者の中から抽選で
15人の方に
「マスカット・オブ・アレキサンドリア」をプレゼント!!



※写真はイメージです

- ヨコのカギ**
- 7月の第3月曜日は——の日。国民の祝日です
 - お遍路さんが巡ります
 - ムチとの使い分けが大切
 - 開くと花が咲きます
 - そうめんをゆでている途中に入れる人もいます
 - 泳げない人の強い味方
 - 夏の土用の——の日にはウナギを食べると良いといわれます
 - 輪島や呼子のものが有名
 - 蚕の繭から作る繊維
 - 鉄がさびるのはこの化学変化によるものです
 - 京都の夏を彩る——祭
 - 酔うとこの猛獣になる人も
 - 1-1=

- タテのカギ**
- 前の反対側
 - 梅雨が明ければ夏本番。——が増します
 - 神社で神事に奉仕する女性
 - 土用干しをする漬物
 - 窒素(78%)、酸素(21%)などが含まれます
 - 音を聞き取る器官
 - 波——を上げて船が進む
 - 七夕飾りや短冊をつるします
 - カブトムシが集まる木の一つ
 - 歌謡曲などの前奏のこと
 - 唱歌『夏の思い出』の歌詞に出てくる地名
 - 継続は——なり
 - 列車を走らせるために敷きます

二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか? (出題/ニコリ)

1	6		11	14	18	22
		E				
2		8		15		
		9	12		19	
	7			16		C
				B		
3			13			23
			10		17	20
4						
5					21	
						D

プレゼント商品はオンラインショップでも買うことができます!!
◀◀◀Web サイトはコチラから



JA晴れの国岡山 キムラヤ



桃太郎トマトと
美星ハムの
サンドイッチ

美星
満天豚

キャンペーン

実施期間
2022.7.14(木) - 9.14(木)

JA選果場発! 桃の旬感移動 直行便

期間限定OPEN!!

選果場発 → 直売所

白桃市場

2022.7.11(月) ▶ 8.7(日)

山手直売所ふれあいの里
メルカートたまきた果菜館
百葉市場和気店

白桃愛が止まらない! 生果はもちろん、白桃パームクーヘンやゼラートなどJAオリジナル商品も販売!!

イエローダイヤモンド® が
県南で買えるチャンス!!

山手直売所
ふれあいの里
2022.
7.26(火)
27(水)

山手直売所
ふれあいの里
2022.
7.26(火)
27(水)

直行便

共進会出品の
リンドウを
展示・販売します

管内産のリンドウを集めたフェアも同日開催!

2022.7.22(金)・23(土) 8時30分~

会場 山手直売所ふれあいの里

※共進会出品のリンドウは数に限りがあります。売れ切れの際はご了承ください。

くらしき作福大学 × JA晴れの国岡山

健康なおやつ
コンテスト2022!

7/20
2022開催

応募締め切り

詳細はこちらから!

応募フォーム・FAX
での応募もOK!!

みなさまからの
「写真」「イラスト」「お便り」「川柳」のご応募を
大募集しています。
ご意見・ご感想もお待ちしております!!

応募フォームができました! コチラから

あしがき

ついにモモの季節
がやって来ました
ね! これからさま
ざまな品種が秋頃ま
で次々と登場します。その
数なんと30以上! 毎年「できるだけたくさん
さんの品種を食べるぞ」と意気込み、直
売所やスーパーにモモが並ぶのを楽しみに
しています。JAでは7月から期間限定
で「白桃市場」も始まります(右左告知参照)。
選果場から直接
届くモモは新鮮ですよ! お楽しみに!(矢部)



応募方法

ハガキ・応募フォーム・FAXのいずれかに、必要事項をご記入いただき、ご応募ください。

〒713-8113
倉敷市玉島八島
1510-1

JA晴れの国岡山
総務企画課
「晴ればれ」係

- 郵便番号・住所
- 氏名
- 電話番号
- 年齢
- パズルの答え
- よかったコーナー (複数回答可)
- その他ご意見・ご感想

応募フォームURL:
または https://www.ja-hareoka.or.jp/form/harebare_present/
FAX: 086-476-1840

応募締切: 2022年7月11日(月) 必着

クロスワードパズル
先月号の答え
「ラベンダー」

応募総数
628件

ダ	イ	ダ	イ	ビ	ワ
ブ	タ	イ	ギ	ン	ガ
ル	ガ	ク	ヤ	シ	
	サ	ク	ラ	ン	ボ
サ		セ	イ	ブ	タ
ト	ベ	イ	ラ	ツ	コ
ウ	ニ	ボ	ニ	ナ	ス

※誌面の都合上、お便りのすべてを掲載できない場合がございますがご了承ください。
※みなさまからいただいた個人情報、投稿コーナーへの掲載や当選賞品発送、JA事業運営以外では使用いたしません。
※投稿写真は、人物など被写体に関する肖像権などに触れる可能性のないものに限ります。
※記載氏名につきましては、ペンネームをご希望の方は、ご自身のペンネームを必ず明記してください。
※投稿いただいた作品は返却いたしません。
※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
※投稿いただいたハガキなどは、投稿いただいた時点で掲載可能承諾済とさせていただきます。



マスカットバター

「マスカット・オブ・アレキサンドリア(アレキ)」の甘酸っぱさと、バターの塩気が絶妙なバランス！
たっぷり使用したバターの濃厚でクリーミーな味わいと、アクセントになる皮の食感を存分に楽しめます♪
トーストやクラッカー、タルトなどお好みでアレンジしてみてください！

【材料/4人分】

- アレキ……………200g
- 有塩バター……………200g
- グラニュー糖……………100g
- レモン汁……………小さじ1
- 保存用の瓶

【準備】

1. アレキは、流水で房ごと洗い、粒を軸から外しておく。
2. 有塩バターは、常温に戻しておく。
3. 保存用の瓶は煮沸消毒しておく。

【つくりかた】

1. アレキを半分に切りタネを取る。
※皮が厚い場合や食感が気になる場合は小さく切る。
2. ①を耐熱容器に入れ、砂糖を全量加えて全体を軽く混ぜ、ラップをしてレンジ 600wで1分30秒加熱する。
3. ②にレモン汁を加えて小鍋に入れ、中火で焦がさないように、へらで潰しながら5分煮詰める。とろみがついたら火からおろし、完全に冷ましておく。
4. バターをボウルに入れ、へらなどで細かくつぶした後、泡立て器でなめらかになるまでよく混ぜる。
5. ④のバターに③のアレキを少しずつ加え、よくかき混ぜたら完成！

